やまとの話題

東竹原に花が咲きました

東竹原老人会では、くまもと緑・景観協働機構の「花いっぱい運動事業」を活用し、春に赤立遺跡公園(高畑)にマリーゴールドと百日草を植栽されました。植栽した花の苗は8月上旬には見事に咲きそろいました。会員からは「イノシシに食べられてしまった花もありますが、きれいに咲いてよかったです。共同で植栽作業を行うことで会員同士の親睦交流につながったと思います。」と嬉しそうに語られました。なお、9月まではきれいな花を見ることができます。





東竹原老人会のみなさん

作業日には、多くの方が参加されます

地域の緑化活動を支援します

くまもと緑・景観協働機構では、地域による緑化活動を支援しています。本町でも令和2年度において5団体が当事業に取り組まれました。自治会等の活動に当事業をぜひご活用ください。

1. 緑花ボランティア事業

ボランティア活動による公共用地の緑化活動を支援します。 【募集期限】令和3年12月15日

対 象】地域の住民団体(自治会、老人会、子供会等)、学校

【交付額】1団体に対して30万円まで

2. 花いっぱい運動事業

花の植栽活動に対して、花の種子や球根、苗の交付支援をします。 【募集期限】令和4年1月14日

【対 象】地域の住民団体(自治会、老人会、子ども会等)、学校

【交付数量】種子:1~100袋、球根:50~300球(50単位)、苗:50~200本(50単位)

※支援条件の詳細や申請方法など事業の詳細については、企画政策課までご連絡ください。

※くまもと緑・景観協働機構のホームページでも事業の紹介をしています。 http://kumamoto-midori.com (くまもと緑・景観協働機構HP)

問合せ先 企画政策課 ☎72-1214

町内の小学4年生に「ちゃぐりん」の贈呈がありました

JAかみましき 松本和文代表理事常務より、JAの子ども雑誌「ちゃぐりん」が町内の小学4年生に贈呈されました。

贈呈された8月号は「田んぼの生きもの発見BOOK」などの付録もあり、夏休みに役立つ内容となっていています。

「ちゃぐりん」は、21世紀を担う子どもたちに、農業、農村、食糧問題及び環境問題等に関心を持ってもらいたいとの趣旨で発行されています。

農業や自然、JAについて正しく理解し、共生することのすばらしさなどを身につけてもらいたいとの考えから、JAグループの活動の一環として「上益城農業協同組合」及び「阿蘇農業協同組合」から町内の小学4年生に毎年贈られています。



全日本卓球選手権大会出場!

7月22日に全農杯2021年全日本卓球選手権大会が兵庫県のグリーンアリーナ神戸にて開催され、バンビ女子シングルス(小学2年生以下)に矢部卓球クラブの髙森心乃華さんが熊本県代表として本大会出場を果たしました。

惜しくも決勝トーナメントには進めませんでしたが、日々の練習の成果を発揮し、予選リーグを2勝1敗の好成績で大会を終えました。

※矢部卓球クラブでは新規会員を募集しています(現在、小学生 9名、中学生2名が在籍)。見学・体験も大歓迎ですので、ぜひご 連絡ください。 問合せ先 原田欣弥 090-9574-3707



令和3年度夏休み子ども茶道教室

夏休み期間中の町内小・中学生を対象とした「夏休み子ども茶道教室」を7月31日と8月7日の計2日間開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために、後半の日程は残念ながら中止となりましたが、今年は受講の申し込みが例年の2倍もあり、



講師の先生の指導を受けて、受講生の皆さんは意欲的にお点前の稽古に励んでいました。また、8月7日には「茶道の上達」や「コロナの収束」などの願い事を込めて七夕飾りを作りました。



第17回町長旗争奪ナイターバレーボール大会

7月21日(水)から23日(金)に中央体育館で第17回町長旗争奪 ナイターバレーボール大会を開催しました。

今回は全6チームの参加があり、下名連石が熱戦を制し優勝を 飾りました。

大会結果像

優勝 下名連合 準優勝 稲生野 三 位 御兵

御岳 浜C



広報やまと 2021. 9月号